

川尻地区生活バス【令和3年10月1日再編実施】

1 再編前の状況

- (1) 運行事業者 有限会社野呂山タクシー
 (2) 路線数 1路線2系統
 (3) 運行便数 平日22便，土曜日16便
 (日曜日，祝日及び年末年始(12月29日～1月3日)は運休)
 (4) 運賃 1乗車170円(小学生以下90円)
 (5) 利用状況等

	H28	H29	H30	R1	R2	R3
利用者数(人)	12,822	12,682	11,838	11,307	9,890	7,555
1便当たりの 平均利用者数 (人/便)	2.1	2.1	1.9	1.9	1.6	1.4
呉市負担額(千円)	11,121	11,818	12,239	12,804	13,581	15,092
経常収支率(%)	13.6	12.1	10.6	12.0	9.9	7.0

2 再編までの取組

- 令和2年11月 乗込調査の実施(11月16日(月)，18日(水)及び21日(土))
 生活バス利用者へのアンケート調査の実施
 (11月9日(月)から12月8日(火)まで。延べ51人)
 令和3年 2月 川尻地区生活バスの見直しに関する住民意見交換会の開催
 (2月13日(土)50人参加(小用地区住民を対象))
 7月 川尻地区生活バスの見直しに関する住民説明会の開催
 (7月23日(金・祝)35人参加(小用地区住民を対象))
 10月 再編による運行開始(運行事業者：有限会社野呂山タクシー)

3 再編内容

再編の内容は，次のとおりです。

- (1) 路線定期運行の継続(デマンド運行の導入はなし)
 (2) 車両の小型化
 (3) 利用実態に応じた運行便数の適正化
 (平日▲6便(22便→16便)，土曜日▲3便(16便→13便))

4 再編後の利用状況

再編後の半年間の利用状況についての前年度との比較は次のとおりです。利用者数については，スクールバス対応による減少分を除いた比較で，新型コロナウイルス感染症の影響等により減少となっていますが，1便当たりではわずかに増加しています。

区分	令和3年度 (10月～3月)(a)	令和2年度 (10月～3月)(b)	比較(a)-(b)
総数	2,654人 (1.2人/便)	5,113人 (1.7人/便)	△2,459人 (△0.5人/便)
通学定期券利用の児童・ 生徒数を除いた人数	2,654人 (1.2人/便)	3,212人 (1.1人/便)	△558人 (+0.1人/便)

5 今後の取組

今後も，利用者の大半である小用地区の住民との意見交換を行い，利用促進に努めるとともに，利用状況の推移も注視しながら，より利用しやすいものとなるよう，取組を継続します。

川尻地区生活バス路線図

